

各位

会社名 住友信託銀行株式会社
 代表社名 代表取締役社長 常陰 均
 コード番号 8403(東証第一部・大証第一部)
 問合せ先 管理部長 西村 正
 (TEL. 03-3286-8187)

証券化商品等への投資状況について(20年3月末)

平成20年4月11日に金融安定化フォーラムが発表した「市場と制度の強靱性の強化に関する金融安定化フォーラム(FSF)報告書」における提言に基づき、当社の平成20年3月末における証券化商品等に対する投資状況等について、以下の通りお知らせいたします。

1. Special Purpose Entity(SPE、特別目的事業体)に係るオフバランスリスクについて(20年3月末)

(1) 海外資産を裏付とするSPE関連取引

当社がスポンサーとなり、または流動性補完もしくは信用補完を行っている取引はありません。

(2) 国内資産を裏付とするSPE関連取引

当社は、顧客の資金調達、資産流動化ニーズ等に対応することを目的として設立された特別目的会社が行う資金調達を円滑にするための国内ABCP発行プログラムにかかる信用補完と流動性補完を提供しております。

20年3月末現在、当該プログラムに係る裏付資産残高は6,389億円、ABCPの発行残高は5,496億円となっております。対象となる裏付資産の内訳は下表のとおりです。

なお、これらの業務に係るリスクについては、自己資本比率算定上、適正に計上しております。

<国内ABCPプログラム残高(20年3月末)>

(単位:億円)

裏付資産	残高	社内格付(注)			平均残存 期間(年)	ABCP	
		1~4	5~6	7~8		発行残高	19/9末比
合計	6,389	2,969	3,416	2	0.43	5,496	△358
売掛債権	5,347	2,327	3,017	2	0.28	/	
貸付債権	361	292	69	-	0.08		
リース料債権	309	152	156	-	3.40		
その他	370	197	172	-	0.59		

(注)社内格付:1~6:正常先、7~8:要注意先(要管理先を除く)

2. 証券化商品への投資残高(20年3月末)

(1) 海外資産を裏付とする証券化商品(注1)

(単位:億円)

裏付資産	取得原価(減損処理後)				評価		20/3期 減損処理額
	うち 北米	うち 欧州	19/9末比	差額	評価損益率		
証券化商品計	6,676	2,975	3,668	△503	△565		△508
時価のある証券化商品	6,638	2,975	3,630	148	△565	△8.5%	△508
RMBS(住宅ローン債権)サブプライム関連以外	2,291	60	2,208	98	△163	△7.1%	△17
うち オルトA関連	26	26	-	26	-	-	△11
CMBS(商業用不動産)	388	7	380	62	△32	△8.3%	△1
CLO(法人向けローン)	2,055	1,431	623	△178	△206	△10.0%	△0
CARDS(クレジットカード債権)	852	747	104	74	△85	△10.0%	△3
その他の資産担保証券(注2)	366	139	217	107	△18	△5.0%	△9
サブプライム関連RMBS	130	130	-	5	△13	△10.3%	△23
CDOメゾン	183	159	23	183	△28	△15.5%	△17
シンセティックCDO	137	76	60	7	△5	△3.8%	△52
二次証券化商品	104	93	11	104	△10	△10.2%	△27
ABS-CDO	104	93	11	104	△10	△10.2%	△27
エクイティ性証券	129	129	-	△317	△1	△0.9%	△355
SIV発行キャピタルノート	8	8	-	△438	-	-	△254
CLOエクイティ	121	121	-	121	△1	△1.0%	△101
時価のない証券化商品	37	-	37	△652	-	-	-
うち CLOエクイティ	37	-	37	△244	-	-	-

(注1)これらの証券化商品に対するヘッジ取引はありません。

(注2)社債、自動車ローン債権、設備リース債権などを裏付資産とする一次証券化商品のシニア部分

<ご参考①> 主な証券化商品の格付(裏付資産別)

(単位:億円)

裏付資産	取得原価		格付(注1)				
	(償却後)	19/9末比	AAA	AA	A	BBB	BB以下/ (無格付)
時価のある証券化商品(注2)	6,638	148	3,860	1,049	593	997	15
RMBS(住宅ローン債権)サブプライム関連以外	2,291	98	1,110	463	372	344	-
うち オルトA関連	26	26	26	-	-	-	-
CMBS(商業用不動産)	388	62	280	93	14	-	-
CLO(法人向けローン)	2,055	△178	1,772	280	-	2	-
CARDS(クレジットカード債権)	852	74	244	-	67	540	-
その他の資産担保証券	366	107	240	104	16	4	-
サブプライム関連RMBS	130	5	89	33	4	2	-
CDO/ザニン	183	183	-	-	92	86	3
シンセティックCDO	137	7	61	43	15	16	-
二次証券化商品	104	104	60	31	9	-	4
ABS-CDO	104	104	60	31	9	-	4
エクイティ証券	129	△317	-	-	-	-	(129)

(注1) 社内格付ベース(外部格付との一般的な対応関係に基づく格付記号により表示)

(注2) RMBSの発行時期(ヒンテージ): 2007年 16%・2006年 32%・2005年 28%・2004年以前 24%

<ご参考②> 海外の社債投資残高

(単位:億円)

	取得原価		評価		20/3期 減損処理額	格付	
	(減損処理後)	19/9末比	差額	評価損益率		平均格付	BB以下
社債	3,558	290	△90	△2.6%	-	A格	237
うち 金融債	921	565	△42	△4.6%	-	AA格	0

<ご参考③> 上表(1)のうち、モライ(金融保証専門の保険会社)保証の証券化商品

(単位:億円)

	取得原価(減損処理後)				評価		20/3期 減損処理額
	うち 北米	うち 欧州	19/9末比	差額	評価損益率		
証券化商品・社債	139	90	49	58	△3	△2.2%	△20

<ご参考④> 上表(1)のほか、当社子会社(注)が保有する証券化商品

(単位:億円)

	取得原価(減損処理後)				評価		20/3期 減損処理額
	うち 北米	うち 欧州	19/9末比	差額	評価損益率		
CLO エクイティ	59	59	-	△190	△0	△0.2%	△53

(注) STB Omega Investment Ltd(当社持分75%)、減損処理額も同社における処理額を記載しております

(2) 国内資産を裏付とする証券化商品

(単位:億円)

裏付資産	取得原価		評価		社内格付		
	(減損処理後)	19/9末比	差額	評価損益率	1~4	5~6	7~8
証券化商品合計	6,324	△1,457	△76	△1.2%	5,803	520	-
住宅ローン	3,016	△839	△10	△0.3%	2,996	19	-
その他個人向けローン	1,195	△258	△6	△0.5%	1,142	53	-
商業用不動産担保ローン	532	△180	△3	△0.5%	494	37	-
法人向けローン・社債	1,032	△55	△56	△5.4%	622	410	-
リース料債権	547	△124	△0	△0.1%	547	-	-

3.その他の海外向け投融資残高(20年3月末)

(単位:億円)

	残高			社内格付		
	うち 北米	うち 欧州	19/9末比	うち 5~6	うち 7~8	
法人向けローン(注)	2,855	1,629	661	△1,001	2,345	99
(うち CLO組成ウェアハウジングローン)	(421)	(421)	(-)	(△780)	(374)	(48)
うち 製造業	1,031	657	284	△187	931	36
うち 電気・ガス・熱供給業	65	54	-	△44	56	8
うち 情報通信業	440	254	106	△63	378	26
うち 卸売・小売業	286	200	81	△69	261	5
うち 不動産業	63	19	-	△31	28	4
うち 各種サービス業	556	361	163	△119	497	19

(注)サブプライム関連の残高はありません。

<ご参考>国内LBOファイナンスの残高(20年3月末)

(単位:億円)

	残高		社内格付		
	19/9末比	1~4	5~6	7~8	
合計	684	△89	32	449	203

4.証券化商品ならびに海外投融資関連の用語解説

SIV発行キャピタルノート	資産担保証券や金融債を主な投資対象とする投資運用会社(SIV)が発行するエクイティ性(最劣後)の証券。
CLOエクイティ	法人向けローンを裏付資産とする資産担保証券のうち、最劣後部分。
ABS-CDO	ABSポートフォリオを裏付資産とする再証券化商品。
CDOメザニン	企業向けローン・ボンドポートフォリオを裏付資産とする証券化商品のうち、発行時の格付がシングルA格、又はトリプルB格部分。
シンセティックCDO	企業の信用リスクを対象とするクレジットデリバティブを用いて発行された証券化商品。
CLO組成ウェアハウジングローン	CLOの組成の目的で、発行体が証券発行までの間に裏付資産を積み上げるための短期つなぎ資金の貸出。

以上